

連携だより

平成30年

4 月号

平成30年4月1日発行

独立行政法人 国立病院機構



呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <http://www.kure-nh.go.jp/>

E-mail renkei@kure-nh.go.jp

理念

相手の心情に寄り添う愛のある医療を笑顔で実践します
Practice medicine from the heart,
create smiles every day

運営方針

LOVE and SMILES

4月の花 シバザクラ

平成30年度病院運営目標について



呉医療センター・
中国がんセンター
院長 谷山 清己

当センターは、平成30年度も平成28年度以来続くDPCII群（新しくDPC特定病院群と改名）に分類されています。今年度も**高度急性期医療を強力に推進**していきます。

今年度に注目されている、6年に1度の介護報酬との同時改定という診療報酬改定での国の基本方針は、

1) 人生100年時代を見据えた社会の実現、2) どこに住んでいても適切な医療・介護を安心して受けられる社会の実現（地域包括ケアシステムの構築）、3) 制度の安定性・持続可能性の確保と医療・介護現場の新たな働き方の推進と言われ、その中での重点課題は、（1）地域包括ケアシステムの構築と医療機能の分化・強化、連携の推進とされています。また、他の具体的な方向性として、（2）新しいニーズにも対応でき、安心・安全で納得できる質の高い医療の実現・充実、（3）医療従事者の負担軽減、働き方改革の推進、（4）効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上が挙げられています。更に、将来を見据えた課題としては、ア）団塊の世代が全て75歳以上の高齢者となる2025年と団塊の子世代が65歳以上となる2040年を節目ととらえ、急速に進行する高齢化進展に伴う医療ニーズ変化や生産年齢人口減少に対して、継続可能な医療提供体制を構築していくこと、イ）質の高い在宅医療・訪問看護の普及やICT活用による医療連携・医薬連携を検討すること、ウ）受けた医療や診療報酬制度を患者にとってわかりやすくするための取組を進めていくこと、エ）予防・健康づくりを国民が主体的におこなえるような環境整備を進めること、が謳われています。国のこれら政策を視野に入れた今年度の病院運営方針を作成しています。このような大局的視点と共に重要なのは、当センター理念**“相手の心情に寄り添う愛のある医療を笑顔で実践します”**の実行です。

消化器合同オープンカンファレンス

日時 平成30年 **4月4日(水)** 19:00~

場所 呉医療センター・中国がんセンター 外来棟4階
地域医療研修センター1・2

演題 「肝・胆・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、
画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討」

症例1：大動脈周囲リンパ節転移を伴う肝腫瘍に対して
肝亜区域切除+リンパ節郭清を施行した1例

症例2：早期盲腸癌に対してESD施行後に
腹腔鏡下回盲部切除術を施行した1例

救急外来へのご紹介について

救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで電話でご連絡いただきますようお願い申し上げます。

平日昼間	8:30~17:15	0823-22-3111
土・日および夜間	17:15~8:30	0823-23-1020

がんサロンのご案内

日時：4月13日(金)	場所：外来棟4階 第1・2研修センター
14:00~15:00	内容：「おしゃべり会」



PETだより (No.33)

- ・再び大腸癌シリーズの4回目です。
- ・大腸癌のPET診断の有用性のひとつに、原発巣の検出能力のみならず、リンパ節転移における特異度の高さが挙げられます。
- ・つまりリンパ節に異常集積がみられた場合に、リンパ節転移の可能性が強く疑われます（感度は特異度ほど高くはありません）。
- ・このため特に術前診断において、リンパ節転移の有無のチェックに威力を発揮します。

予約は当院の地域連携室を通してお願い致します。

放射線診断科科长 豊田 尚之

図説明



症例 1

60歳代男性。

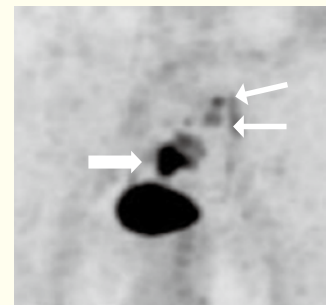
図A：CT冠状断像。

図B：PET-MIP冠状断像。S状結腸の進行大腸癌（白太矢印）にSUVmax11.1の集積を認める。CTで頭側に中間リンパ節腫大（白細矢印）を2個認め、SUVmax3.8~4.5と集積もみられ転移が疑われる。組織学的にもリンパ節転移が証明された。

図A



図B



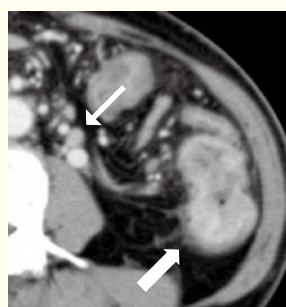
症例 2

70歳代女性。

図A：CT。

図B：PET-CT横断像。下行結腸の進行大腸癌（白太矢印）にSUVmax12.3の集積を認める。CTで内側にリンパ節腫大（白細矢印）を認めるが、FDGの集積は軽微で、組織学的にもリンパ節転移はみられなかった。

図A



図B



4月の時間外 研修会 / 勉強会



【連絡先】

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係（教育企画室）
 広島県呉市青山町3番1号 / TEL:0823-22-3111 / E-Mail: "y": https://www.kure-nh.go.jp/

研修会名	日 時	場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
消化器同カンファレンス 肝・胆・膵及び上部下部消化管を対象疾患とし、画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討。	4月4日 (水) 19:00~	地域研修センター1・2	呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器内科	○	全職種
BLS（一時心肺蘇生法） 「CPR（心肺蘇生）」「AED（自動体外式除細動器）」	4月23日 (月) 17:45~19:05	呉医療技術研修センター	呉医療センター 蘇生教育チーム	呉医療センター 蘇生教育チーム	院内向け	全職種 ※事前申込要 問合先：技術研修センター高尾

自己研鑽で専門性を高めましょう！



〒737-0023 広島県呉市青山町3-1-1
 独立行政法人 国立病院機構
 呉医療センター・中国がんセンター
 地域医療連携室
 中野 喜久雄 清水 洋祐
 森下 早苗 折本 陽一
 TEL: (0823) 22-3816